

本号の特集は、一般整形外科が「特殊領域」と考えがちな骨・軟部腫瘍と骨転移に関するものです。医療の高度化に伴い、専門は細分化され、さらに分断化が進んでいます。同じ診療科であっても、専門グループごとに活動し交流することがなくなり、その閉じた活動は「たこつぼ」と称されています。そして専門医が制度化され、医師であれば高い専門性をもつことが推奨され続けており、専門医志向が高まりすぎているように感じています。

専門医であることが、専門以外の領域の診療をしない免罪符になってはいけません。各領域の専門性を高めるとともに、医療全体を俯瞰し、横断的に整形外科の専門性を活用する視点が必要です。

医師育成の根幹をなす卒前・卒後の医学教育において、いわゆるマイナー科である整形外科の存在感は大きくありません。超高齢社会において運動器診療の重要性が高まっているにもかかわらず、日常診療での疾患頻度に比べ、医師国家試験における整形外科の出題頻度が低いことが、医学生の学修指向にも影響を与えています。卒後研修でも、マイナー科である整形外科は必修となっていないことが、研修医の遭遇機会を減らしています。医学教育は、「お上が決めた制度とカリキュラムに従っていればよい」という姿勢でいたことが現在の状況の原因なのかもしれません。

現実には適切な運動器医療を推進するためには、根幹である医学教育に整形外科がより積極的にかわっていくことが必要です。教育機関である大学が整形外科出身の医学教育の専門家を育成し、整形外科医の代表である学会が医学教育における整形外科のあり方を検討して実現していかなければいけないと感じています。

物事を進めるマネジメントには虫の目、鳥の目、魚の目が必要とされます。整形外科には細分化された専門分野を発展させる虫の目は十分に備わっています。これからは全体を俯瞰する鳥の目、世の流れを読む魚の目が必要なのではないでしょうか。

(河野博隆)

令和6年12月19日発行

**関節外科－基礎と臨床－** Journal of Joint Surgery Vol.43 No.12

発行：年14回（年12回発行＋増刊号2回）

**編集顧問** 高倉義典／進藤裕幸／筒井廣明／吉矢晋一

**編集主幹** 帖佐悦男

**編集委員** 田中康仁／岩堀裕介／内尾祐司／尾崎敏文／高平尚伸／岡崎 賢／國吉一樹／大鳥精司

**発行人** 吉田富生

**発行** (株)メジカルビュー社

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2-30

TEL 03-5228-2050／FAX 03-5228-2059

ホームページ <https://www.medicalview.co.jp>

email eigyo@medicalview.co.jp（営業部）

jjs@medicalview.co.jp（『関節外科』編集部）

**印刷所** 三報社印刷（株）／〒136-0071 東京都江東区亀戸7-2-12

・本誌に掲載された著作物の複製権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、上映権、データベースへの取り込みおよび公衆送信権（送信可能化権を含む）、譲渡権等は（株）メジカルビュー社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, email info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

・本誌をコピー、スキャン、デジタルデータ化するなどの複製を無許諾で行う行為は、著作権法上での限られた例外（「私的使用のための複製」など）を除き禁じられています。大学、病院、企業などにおいて、研究活動、診察を含み業務上使用する目的で上記の行為を行うことは私的使用には該当せず違法です。また私的使用のためであっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

広告申込先：（株）文 栄 社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 宮田ビル5階 TEL 03-3814-8541